

2022年10月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2022年12月 6日

経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

2022年10月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	94.1 -1.1%	105.8 -1.5%	90.7 -0.5%
指数水準	2022. 6 93. 7以来 ①2020. 5 75. 9 ②2020. 6 81. 1 ③2020. 4 84. 1	2022. 8 102. 9以来 ①2020. 5 70. 1 ②2020. 6 75. 7 ③2020. 4 77. 8	2022. 6 90. 2以来 ①2020. 5 78. 1 ②2020. 6 82. 9 ③2021. 9 83. 4
前月比の動き	2か月連続ー (2022.9～当月)	2か月ぶりー (2022.8以来)	2か月連続ー (2022.9～当月)
前月比幅	2022. 9 -2. 5%以来 ①2020. 4 -10. 3% ②2020. 5 -9. 8% ③2021. 9 -7. 2%	2022. 8 -5. 4%以来 ①2020. 3 -13. 5% ②2020. 4 -13. 0% ③2020. 5 -9. 9%	2022. 9 -4. 3%以来 ①2020. 4 -10. 1% ②2020. 5 -8. 9% ③2021. 9 -8. 4%

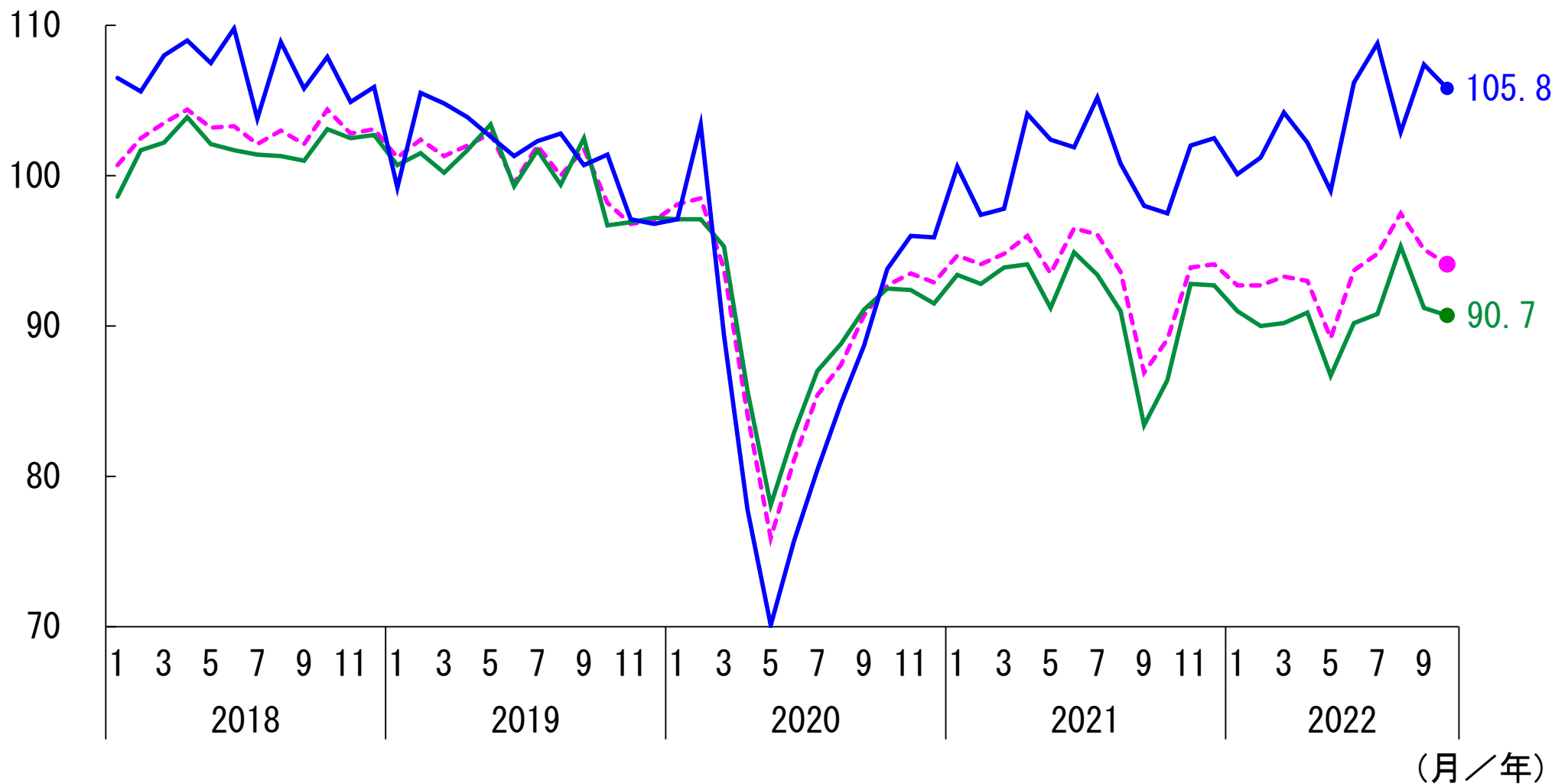
1) ①～③は2015年基準における最小値から下位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年10月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは90.7(前月比-0.5%)と2か月連続の低下、輸出向けは105.8(同-1.5%)と2か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

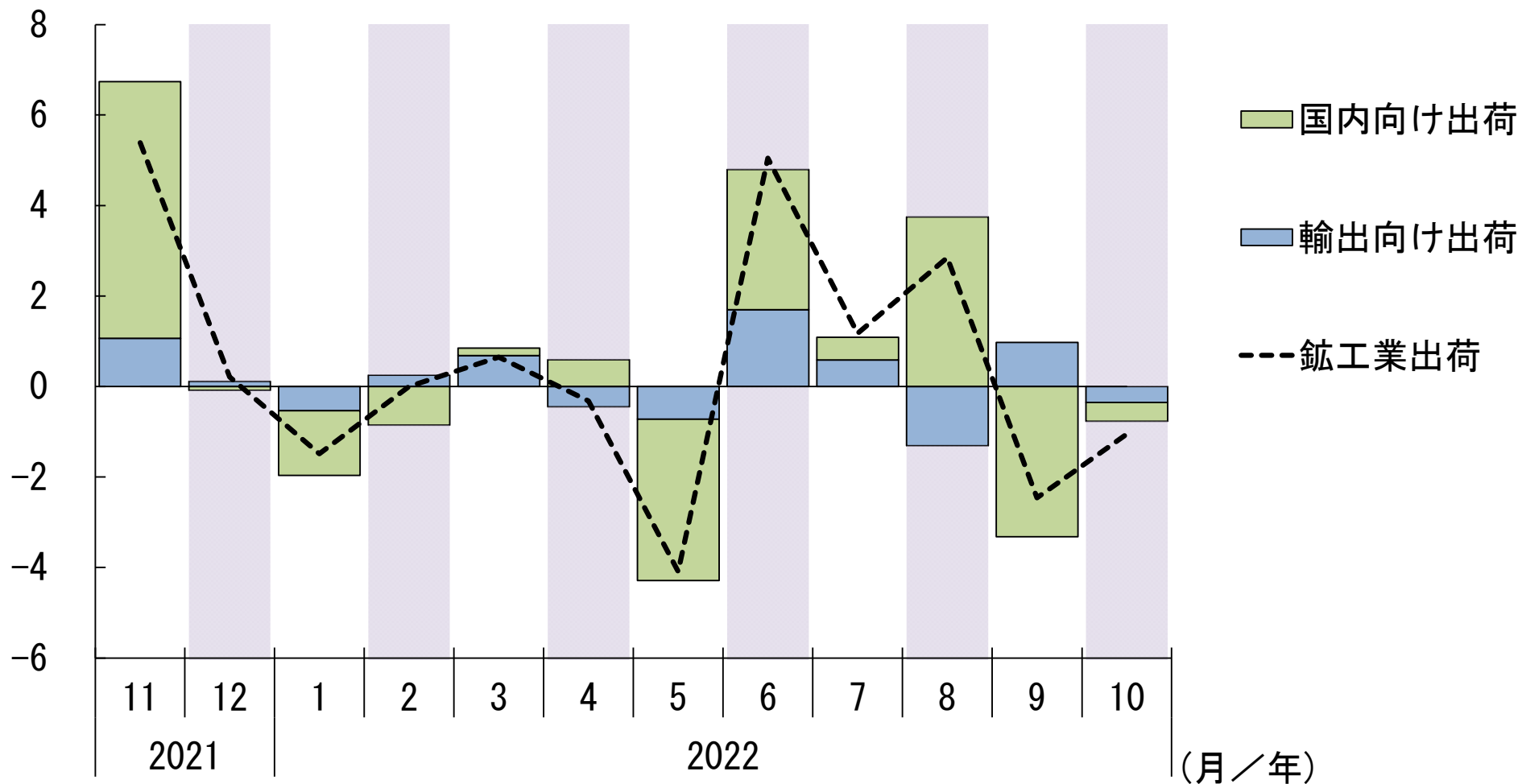
--- 鋳工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉛工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2022年10月の鉛工業出荷は国内向け、輸出向けともに低下したため、前月比-1.1%と低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	0.8	0.78	-0.08
生産用機械工業	-6.1	-4.01	-4.18
汎用・業務用機械工業	5.5	1.79	1.57
電気・情報通信機械工業	3.0	2.80	-0.05
輸送機械工業	1.3	1.02	0.42
化学工業(除. 医薬品)	3.5	1.21	1.78

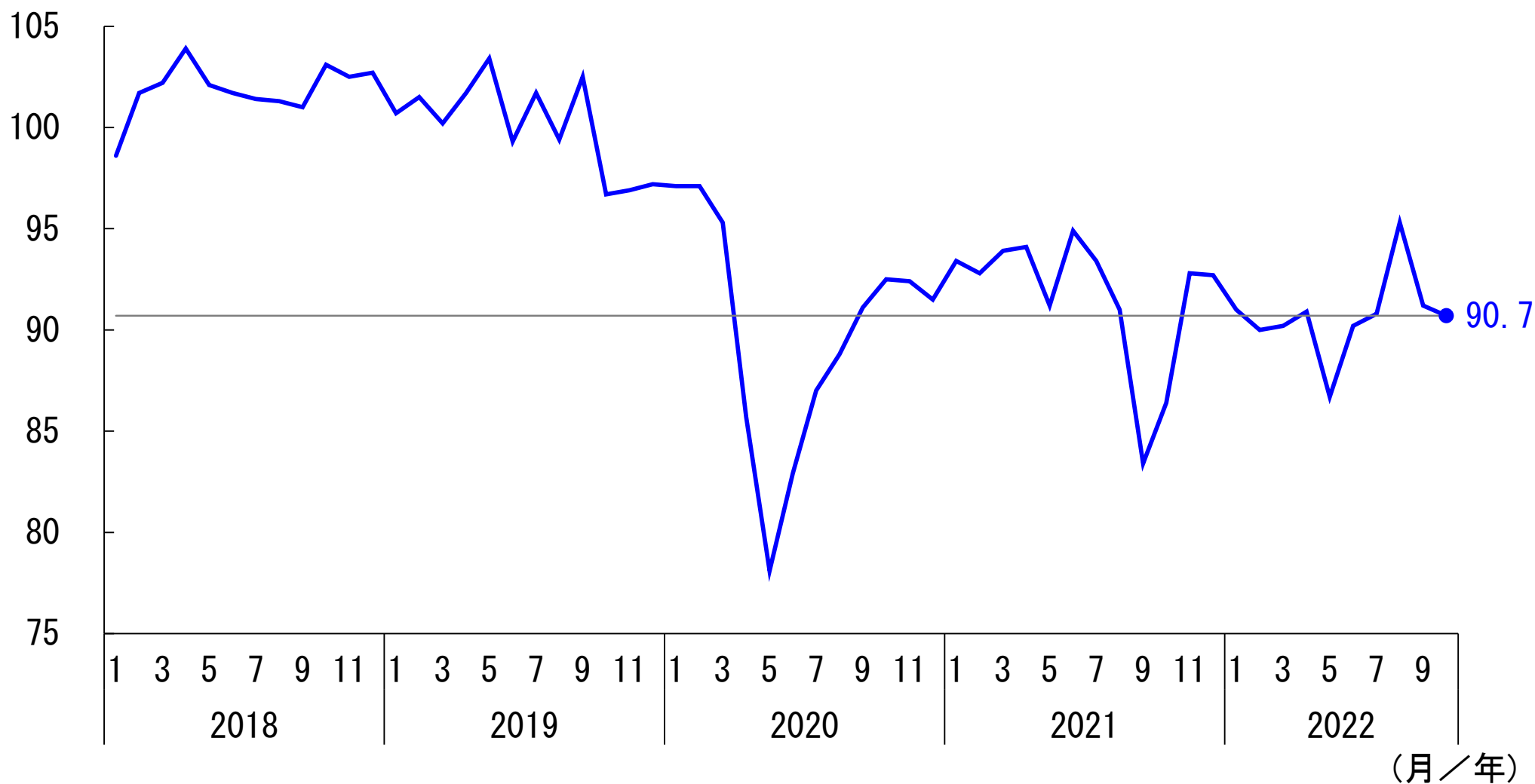
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	0.4	-0.48	0.44
資本財(除. 輸送機械)	-4.0	-1.10	-2.09
建設財	0.2	-0.11	0.04
耐久消費財	-2.3	5.59	-1.61
非耐久消費財	0.5	0.51	0.30

国内向け出荷指数の動向

・ 2022年10月の国内向け出荷指数は90.7(前月比-0.5%)と2か月連続の低下。

(2015年=100、季節調整済)

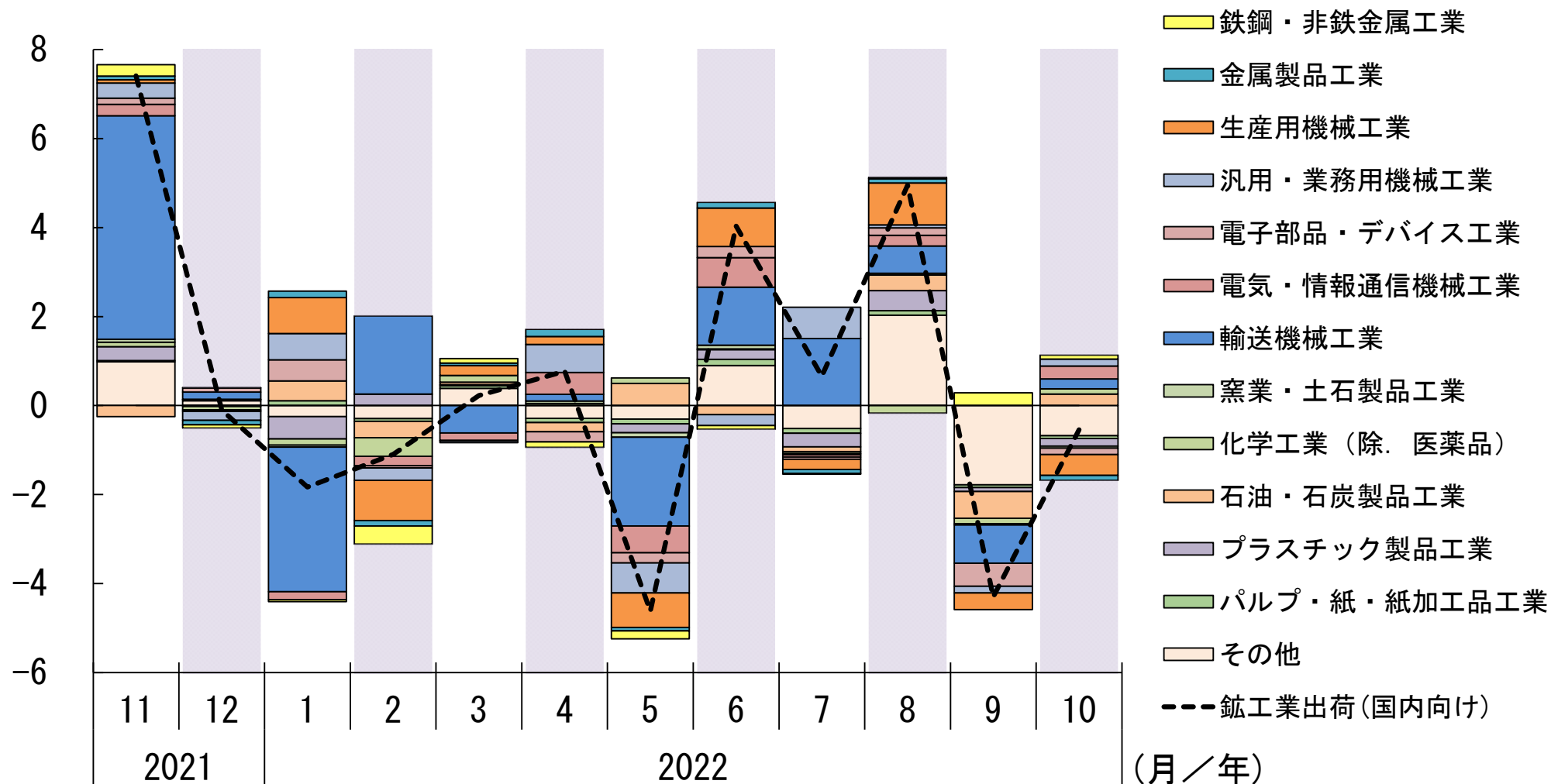
—国内向け出荷指数



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年10月の国内向け出荷を主要業種別にみると、電気・情報通信機械工業などが上昇したものの、生産用機械工業などが低下。

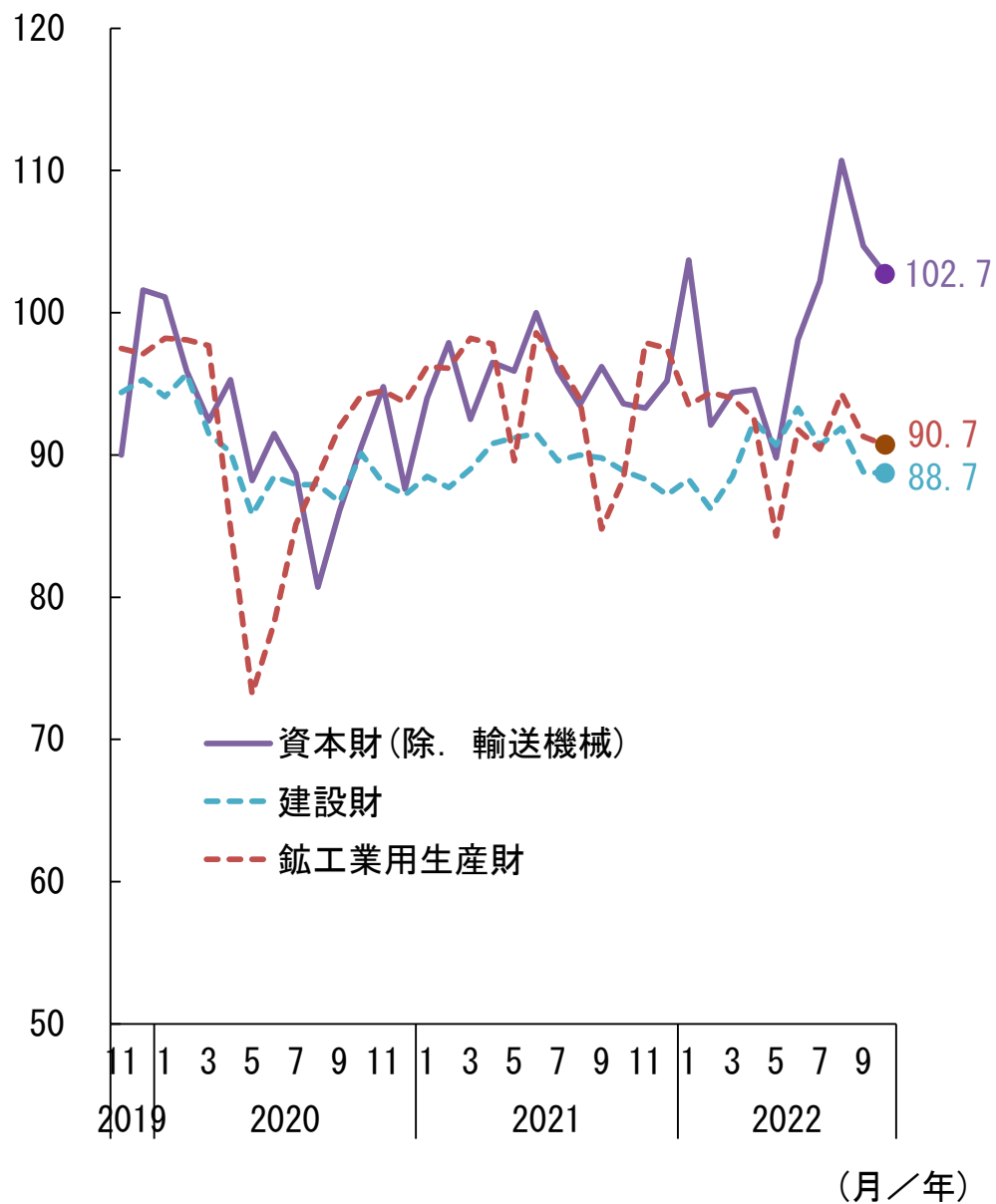
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



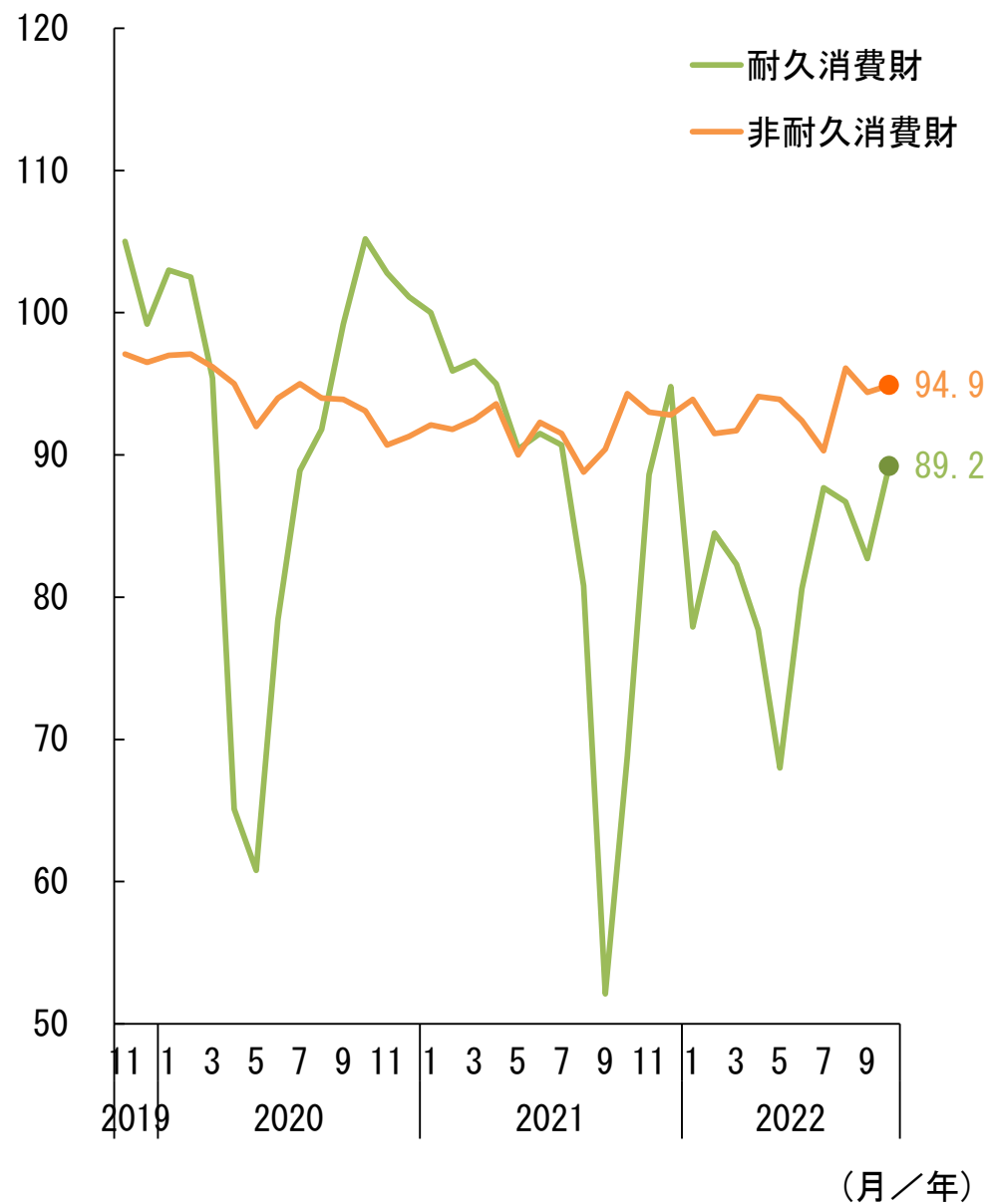
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

国内向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



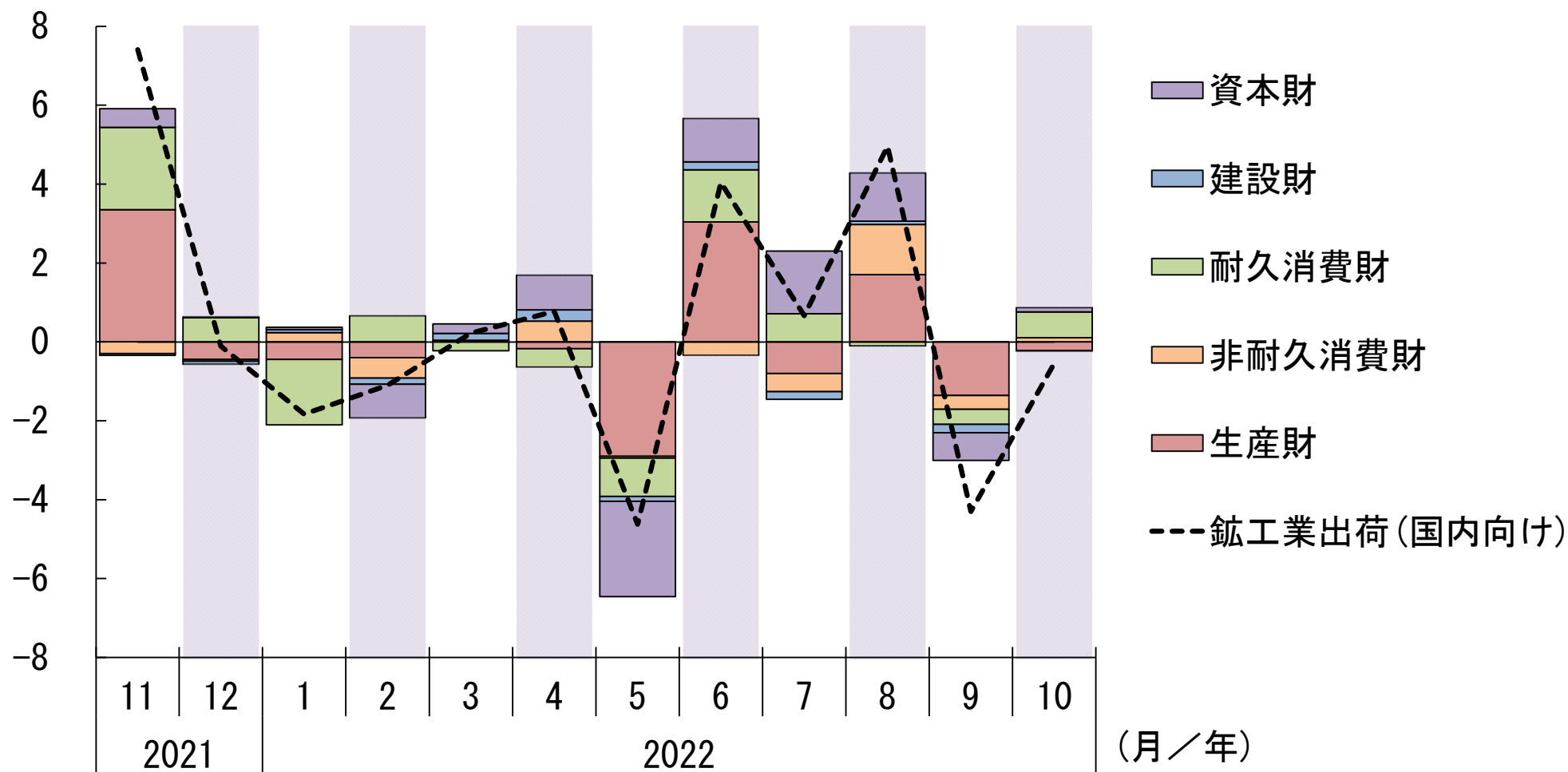
(2015年=100、季節調整済)



国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年10月の国内向け出荷を財別にみると、耐久消費財などが上昇したものの、生産財などが低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

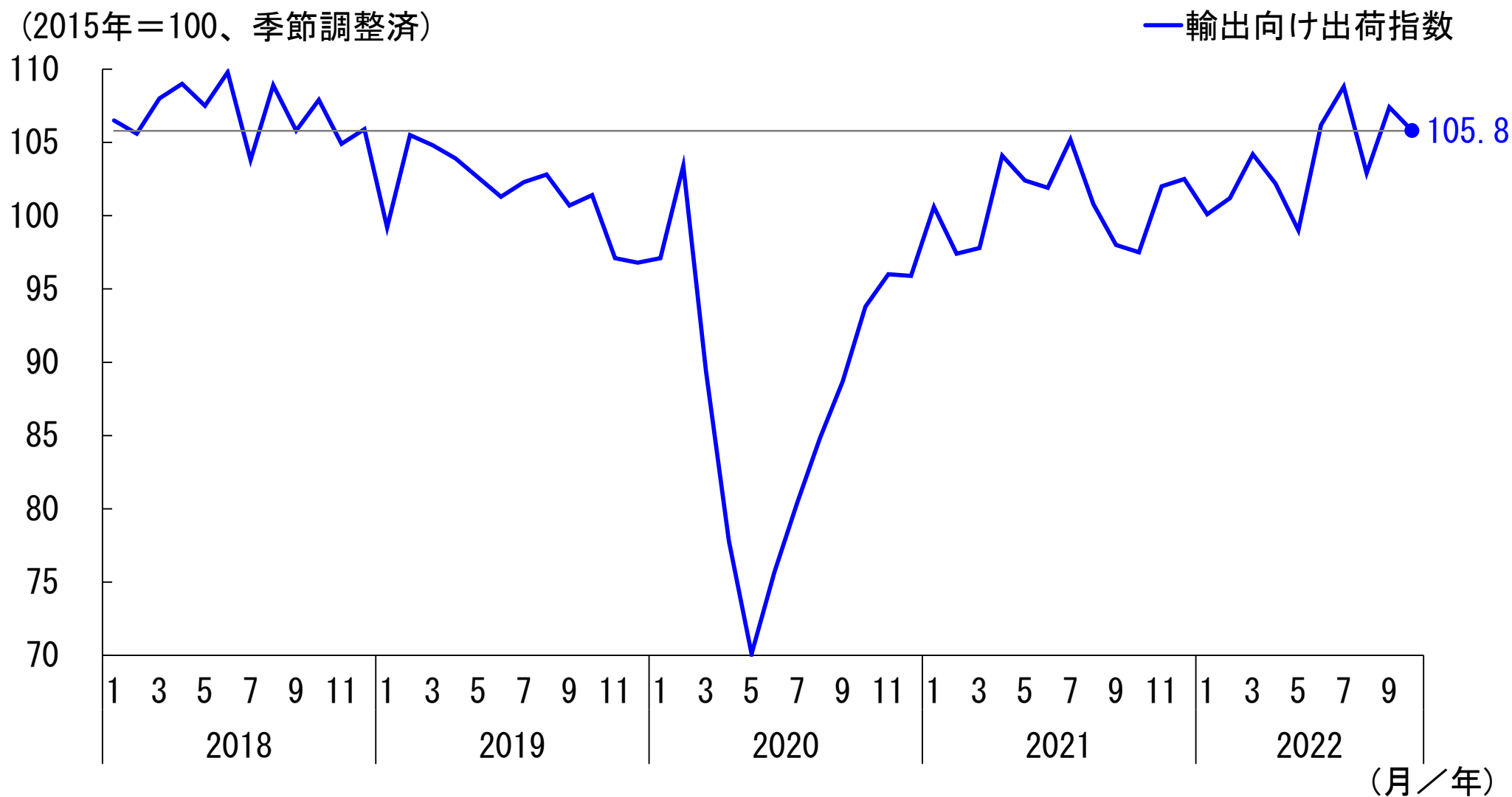


2022年10月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	-0.5	—
鉱工業用生産財	-0.7	-0.28
資本財(除. 輸送機械)	-1.9	-0.21
その他用生産財	-1.6	-0.12
建設財	-0.1	-0.01
非耐久消費財	0.5	0.11
耐久消費財	7.9	0.65

輸出向け出荷指数の動向

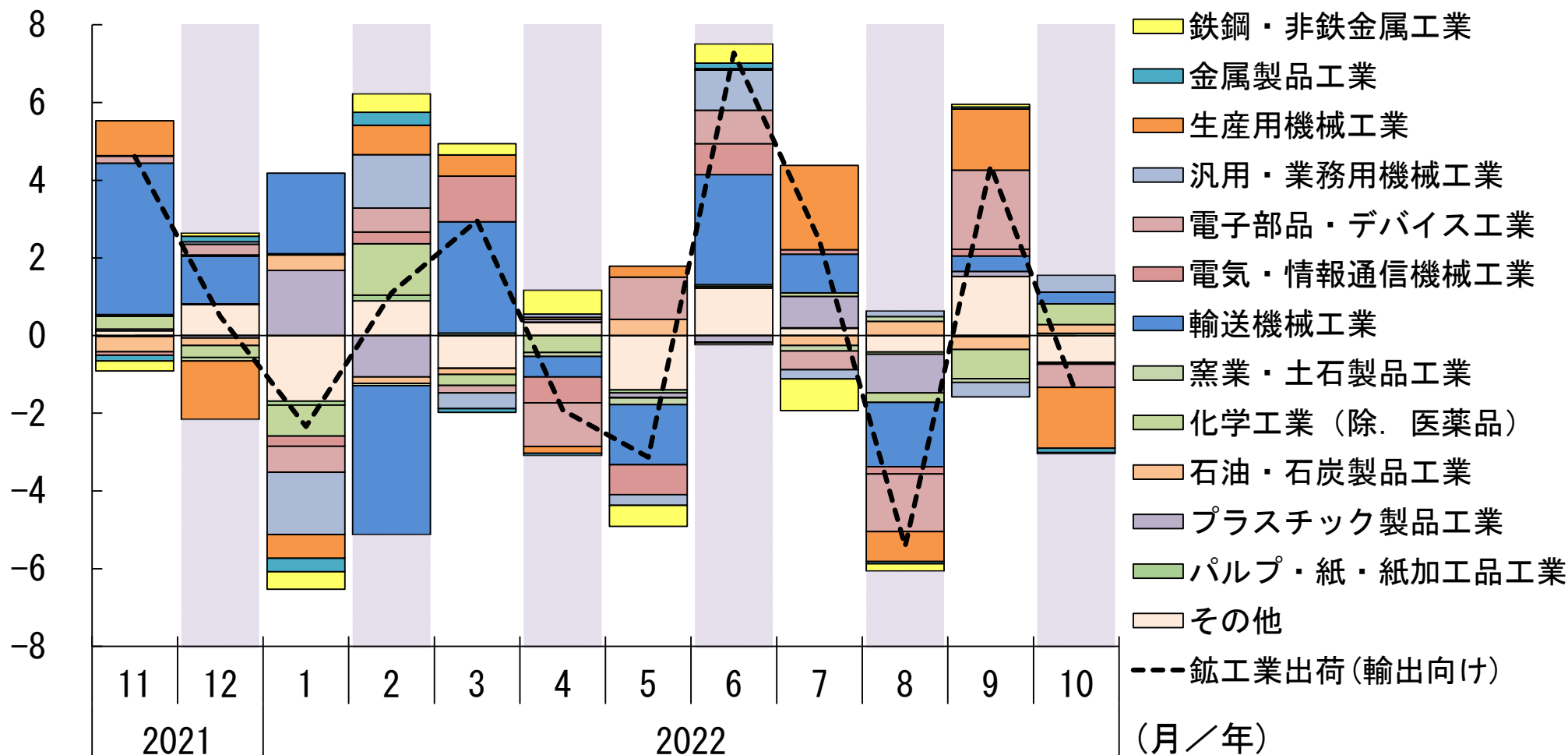
・ 2022年10月の輸出向け出荷指数は105.8(前月比-1.5%)と2か月ぶりの低下。



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年10月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、化学工業（除. 医薬品）などが上昇したものの、生産用機械工業などが低下。

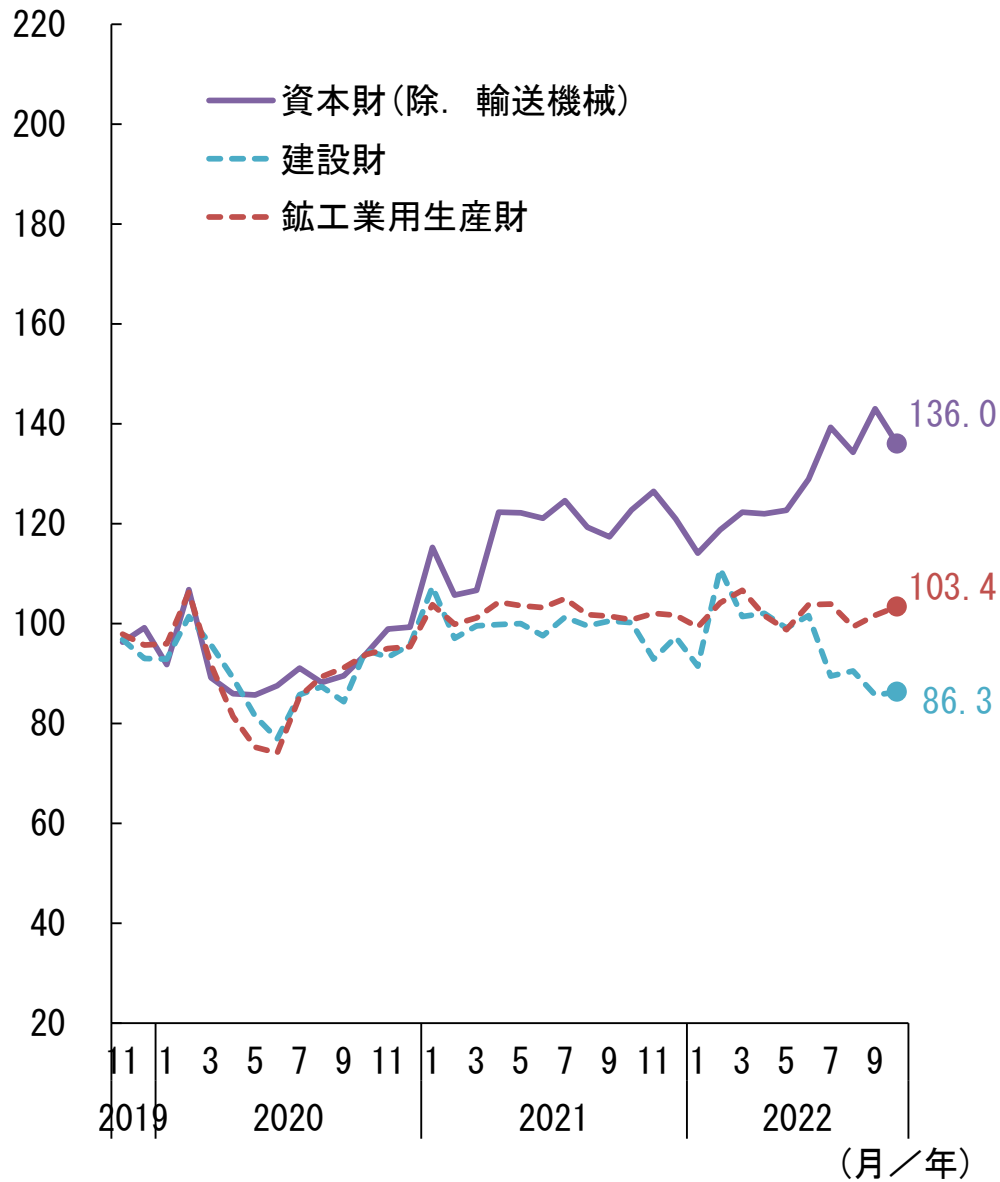
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



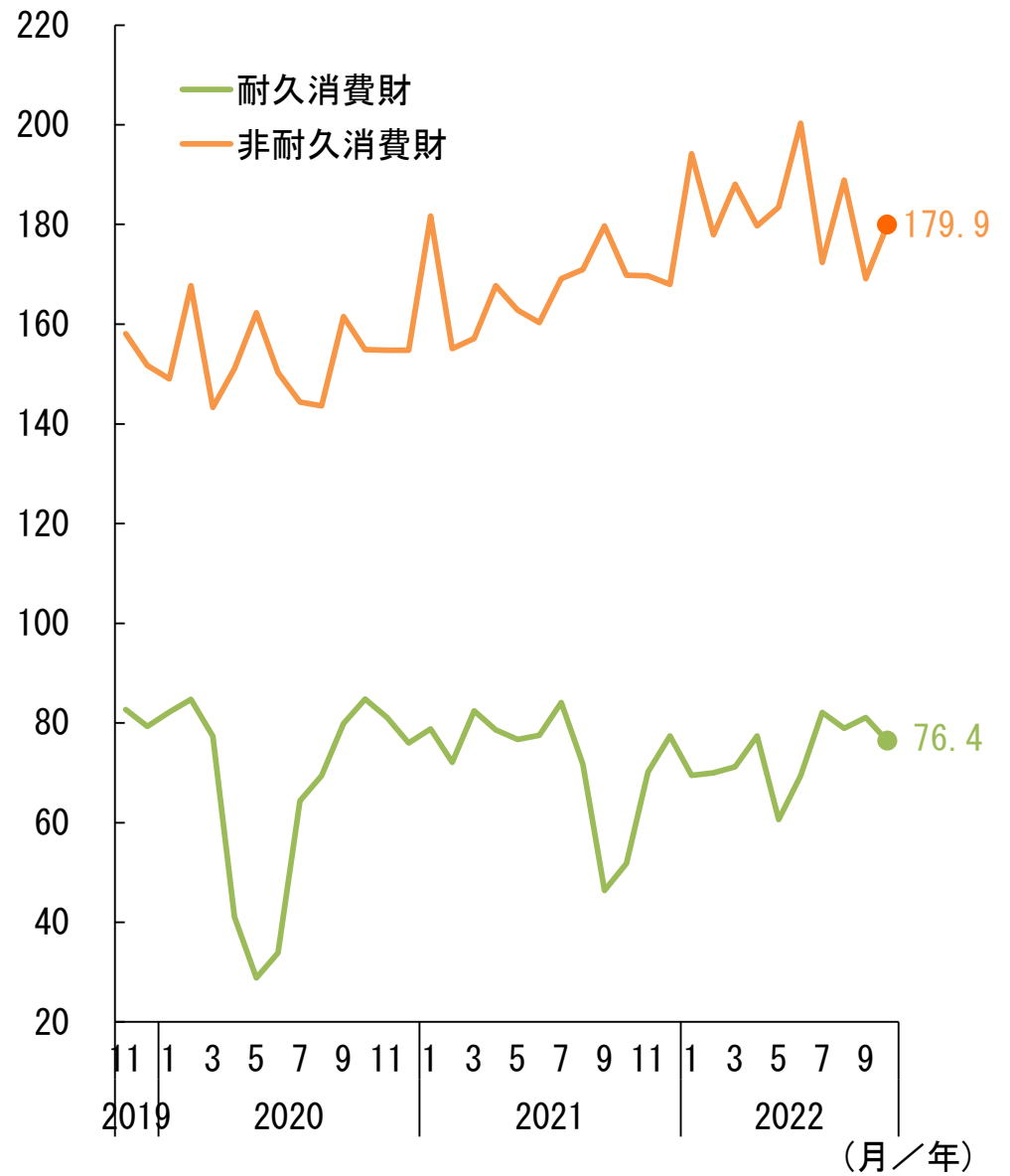
(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



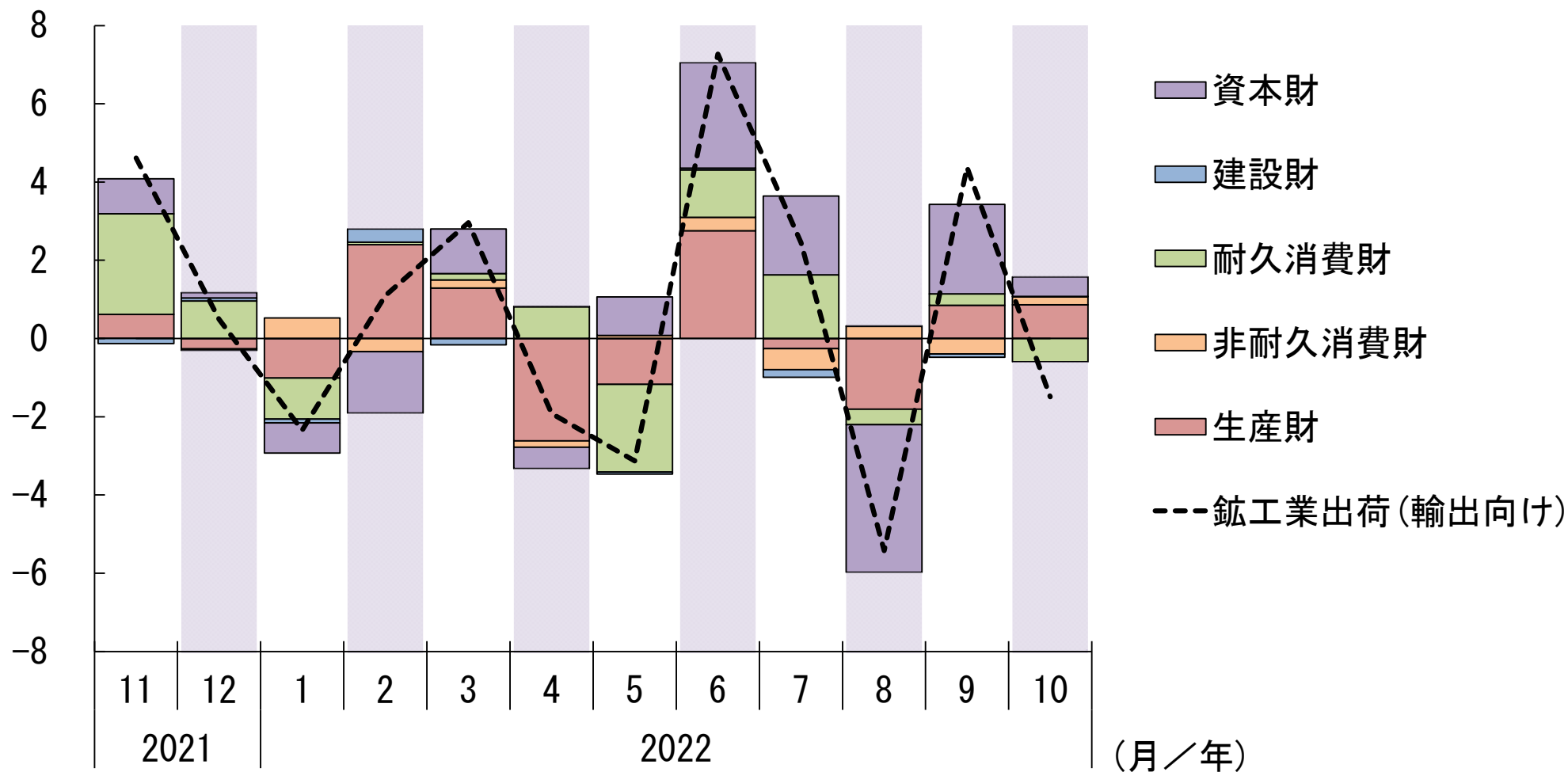
(2015年=100、季節調整済)



輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年10月の輸出向け出荷を財別にみると、生産財などが上昇したものの、耐久消費財が低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

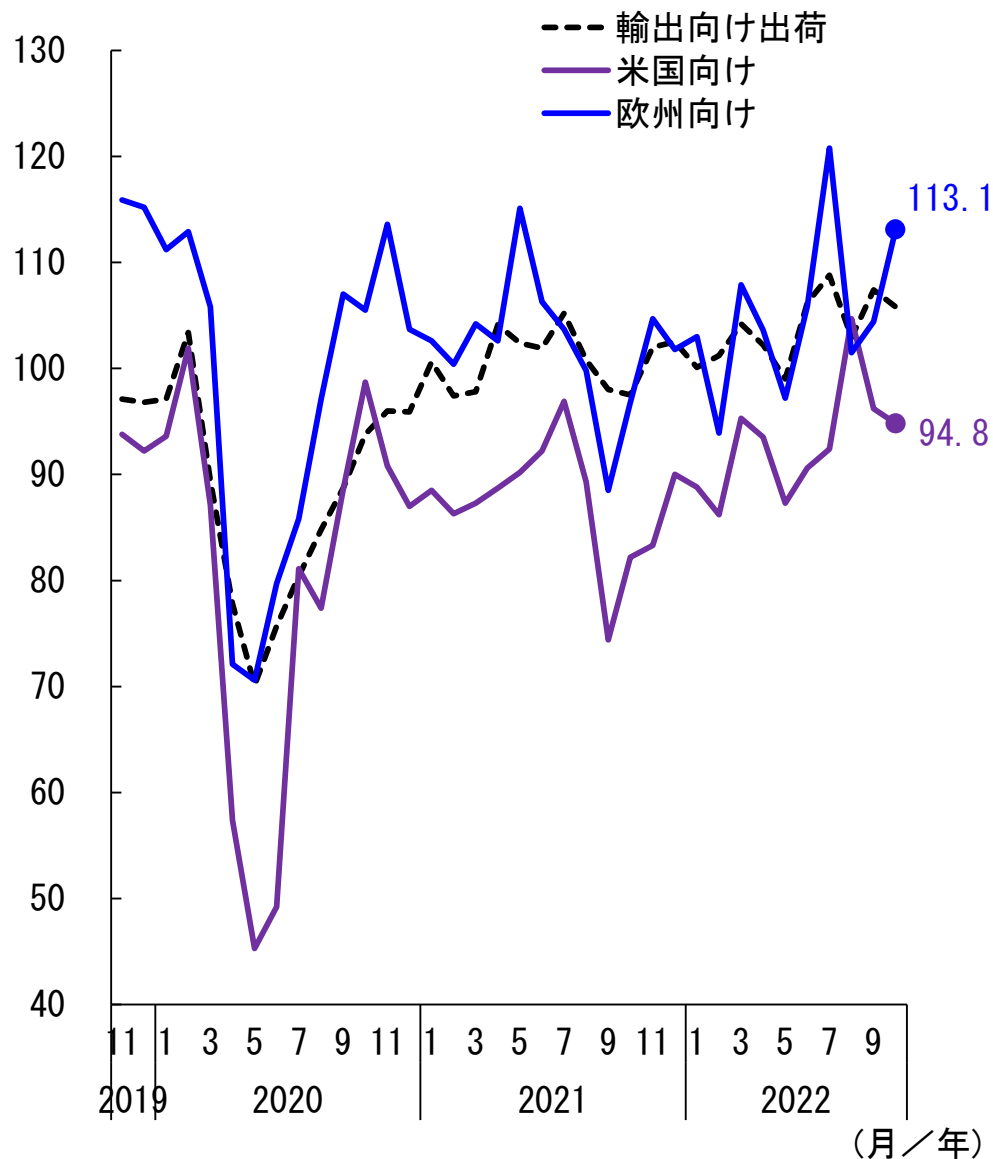


2022年10月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

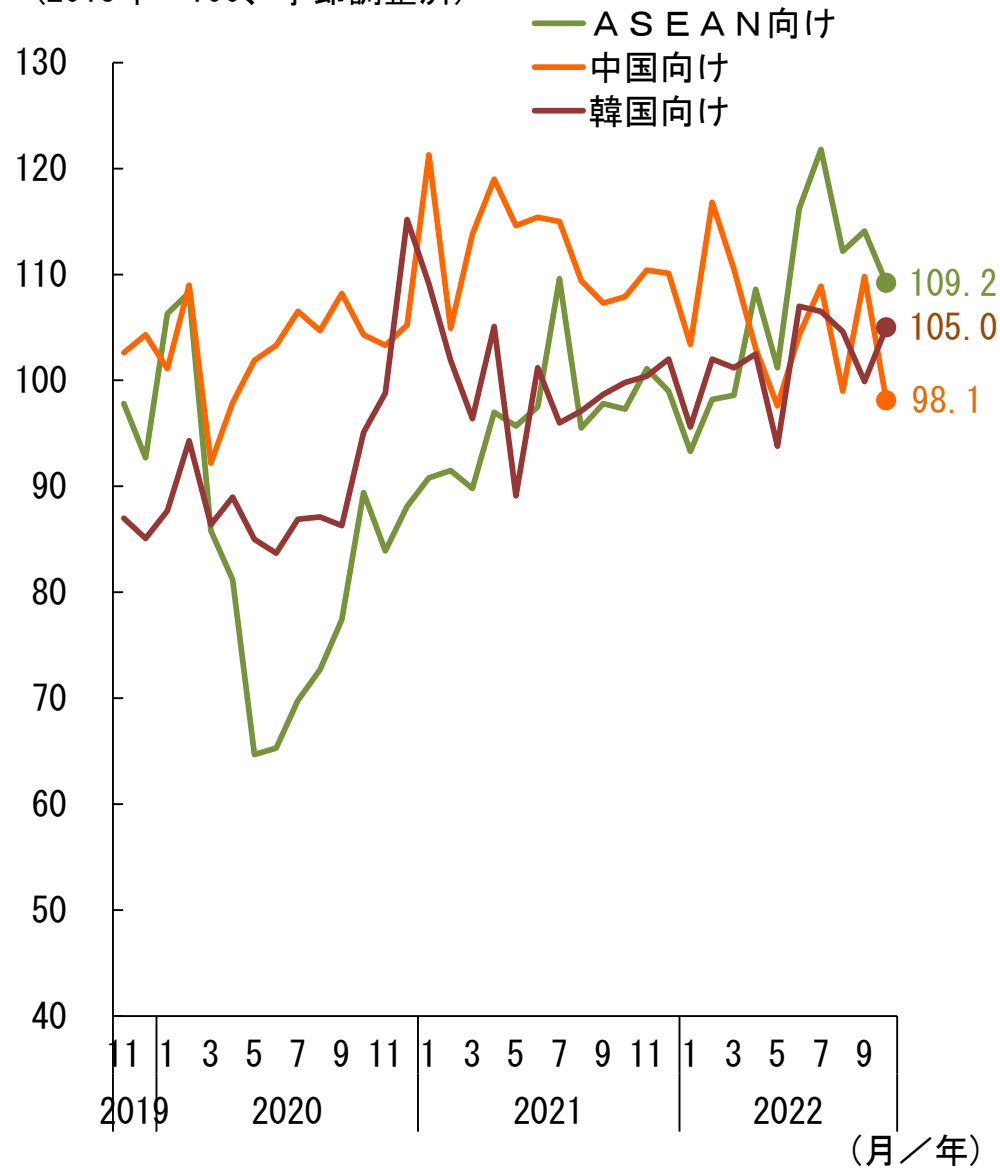
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	-1.5	-
資本財(除. 輸送機械)	-4.9	-1.26
耐久消費財	-5.8	-0.60
建設財	0.7	0.01
その他用生産財	2.8	0.06
非耐久消費財	6.4	0.21
鉱工業用生産財	1.7	0.83

輸出向け出荷指数（地域別）の動向

(2015年=100、季節調整済)



(2015年=100、季節調整済)

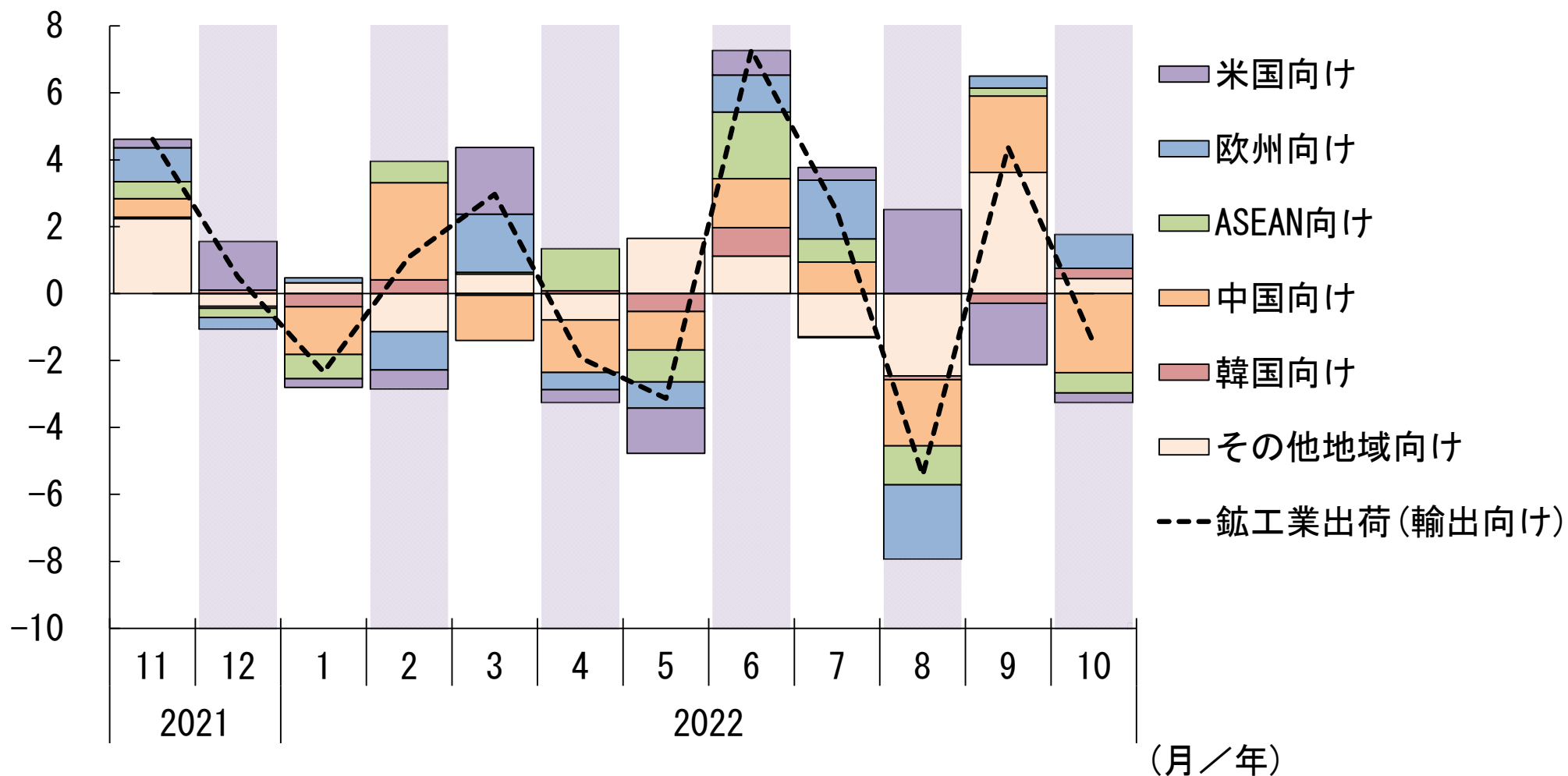


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・2022年10月の輸出向け出荷を地域別にみると、欧州向けなどが上昇したものの、中国向けなどが低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2022年10月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

月次	総供給	国産	輸入
季調済指数	97.8	90.6	117.9
前月比	1.7%	-0.7%	6.5%
指数水準	2022. 8 98. 6以来 I 2014. 3 108. 3 II 2014. 1 105. 9 III 2017. 12 105. 0	2022. 6 90. 3以来 ①2020. 5 78. 2 ②2020. 6 82. 9 ③2021. 9 83. 5	2015年基準最高水準 I 2022. 10 117. 9 II 2022. 9 110. 7 III 2014. 3 110. 2
前月比の動き	2か月ぶり+ (2022.8以来)	2か月連続- (2022.9~当月)	3か月連続+ (2022.8~当月)
前月比幅	2022. 8 3. 7%以来 I 2014. 3 5. 0% II 2021. 11 4. 9% III 2021. 1 4. 3%	2022. 9 -4. 3%以来 ①2020. 4 -10. 0% ②2020. 5 -8. 9% ③2021. 9 -8. 3%	2021. 1 10. 3%以来 I 2020. 3, 2021. 1 10. 3% II 2014. 3 9. 8% III 2018. 7 7. 1%

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鋳工業総供給指数の動向

- ・2022年10月の鋳工業総供給指数は97.8(前月比1.7%)と2か月ぶりの上昇。
- ・内訳をみると、国産は90.6(同-0.7%)と2か月連続の低下、輸入は117.9(同6.5%)と3か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

